

畑日記

秋葉 健太

最近になって、ようやく寒くなってきたなと思う日もありますが、それでも比較的暖かい日が多い1月だったように思います。場所によっては、すでに落葉してもおかしくないバラがまだ綺麗に咲いている様子をチラホラみかけ、さすがに夏の花ももう寒さで枯れただろうと思っていたら、先日傷んだ様子のないアゲラタムを見つけました。暖冬になるというのはニュース等で聞いてはいましたが、これがこれからの当たり前になると、自分が思っているよりも大変なことになるような気がします。(花の植生の変化や分布の変化、開花期間の変化等 栽培育成がもっと難しくなる??)

そんな感じで、普段手入れをしている花壇の冬支度(枯れ枝の切り戻し等)も例年だったら、12月までに終えているようなところ、最近になってやっとそれらを行いました。これを書いている当日もそれを行ったところで、ロシアンセージやススキの切り戻しを増田さんと協力しつつ行いました。ぶっきらぼうな彼女ですが、頼んだことは基本素直に応じてくれるので、それぞれの作業がスムーズに応じ、切った長い枝も丁寧に折って袋に入れてくれました。この切った枝を処理してくれるというのが本当にありがたい。これは私が実家で同じ切り戻し作業をしていると、その有難さを実感します。何せ、全部一人で行わないといけないので。増田さんに限らず、職員のサポートしてくれるメンバーさんには本当に助けられます。



そして、切り戻しをした後は何も植えていない地面が多く見えて、景色として寂しく感じるので、隙間に苗を植えていきます(この植え付けも、しっかり根をはるために昨年の内に終えておきたかったのが正直なところ)。今月はこれを越前屋さんをお願いすることが続き、以前は植え方が浅かったり深かったり安定しなかったのですが最近はそのようなこともなく、少しずつ上手になっていました。続けていると、まだまだ技術も伸びていくのだと思います。

またハウスの様子ですが、パチュニアやマリーゴールドなど春の花の種をまき、最近しっかり発芽をして順調に育っています。2月頃出荷を目指して前回種を撒いたピンクの花を咲かせるシレネはなかなか発芽せず、何度か撒き直して生産が大分遅れているのですが、春の花は大丈夫そうです。最近の畑仕事は例年通りのんびりムードですが、5月のセールに向けた種もそろそろまき始めます。少しずつ忙しくなっていくのが、種床がたくさん並んでくると感じます。農閑期もあつという間に過ぎ去り、また忙しい時期がくるのでしょね。春の花を楽しみに待っていてください。

< 花売り情報 >

2月 1日(木) 竹ノ塚センター(2/17~3/2まで改修工事の為お休みです)
2月14日(水) ビッグ・エー花畑店 2月15日(木) ベルクス南花畑店
ベルクス南花畑・ベルクス古千谷は作業所行事の為 お休みします。

奥君日記より (2024年1月)



- 9日 さて本格的に今日より仕事が始まった、畑班はA班よりスタートだった。火曜日の水彩あり、「エリンギ・ミカン・紫玉葱・キンカン」を描いた。
- 10日 内職は1階でファイルをやった。「俺・田沢・久保君」！夕方寒いのに、早く帰れば良いのに増田さんと田沢さんが待っていたのには、ビックリした。楽しみにしている「会社の旅行に風邪ひいて、行けなくなっても知らない」と俺。増田さんの下らない話が今面白いが、田沢さんと二人で言うので聞き手からすると本当は聞きにくいのが現状だ。
- 11日 折角、皆出て来たと思ったのだが、グループホームより大久保君が熱を出し休んだ。
- 12日 今日の内職はセット物で、紙の箱を折り中身も入れる仕事。終わってから3階に運んだ。その後は「ステックコーヒー4本入れを箱に入れた。今日は「カルチャー水彩」があった。何か、だんだんと飽きてきた俺が居た。何だか分からなくなってきた？
- 13日 さて今日も大久保君以外、西新井ホームより出た5人だ。大久保君も大分良くなった様子だ、余り休んでいて行くのが嫌になったのでは大丈夫か？今日も昨日やった「ステックコーヒーの内職と新しい検尿の内職の紙折。」来週くらいから大久保君も来そうだ。今日は何時もの二人は待って居ない。
- 15日 今日の内職はファイルを朝やり午後には検尿の内職をやった。トランポリンは午前で、何と言っても幸坂君の跳ぶ様子が楽しみな俺がいた。
- 16日 いきいき水彩は「水仙・ゆず・カボチャ等」自分では上手に書けたと思っても先生より「だんだん下手になってきた感じだ」と言われた。嬉しい事は、大久保君が今日から来た事。朝はファイルの内職、当番後には、パドの仕事をやった。そう言えば朝、大好きな世話人入江さんが居て何か嬉しかった今日だ。
- 17日 本日は1階に置いてあるファイルを今日中に、終わらせた。明日午前に届けるらしい。田沢・俺・青木・和也君等だ。そして今日中に、ファイルの内職は終わった皆頑張った様だ！いきいき音楽は石川先生で、「たこ・富士山・もちつき」等を歌う。トラのパンツ。「ネ・ウシ・トラ・ウー・タツ・ミー・と繋がる歌も。何か、気持ちが良いと思った曲だ。そう言えば久保君は「年男」らしい。
- 18日 今日より自転車掃除、赤い屋根の菅沼サイクル6台が始まった。俺・水越・越前屋さん・吉井さんで行うが、水越君は洗う前から綺麗な自転車を選ぶ？俺の自転車は前輪が、物凄く汚い。掃除の時間もあるので結局は吉井職員に手伝ってもらおう。何時もの二人には合わなく、ホームに戻った俺。一人で帰りたい俺としては嬉しい事。今日は土屋さんで、これまた嬉しい感じ。
- 23日 畑ではポット上げをやる、しかしその花の名前は分からない。今日もファイルの内職が沢山出来た様だ。
- 24日 今日畑で島田さん達と植え替えをやる。午後は内職では無く、スポーツセンターへ体を動かすに行く。本多・村田さんの代わりに久保君・花房君が行く。
- 25日 寒い日の朝は、少しでも「沢山寝たい」、俺が居た。本当に今日は寒いと思う。1月も、もう25日だ、早いもの。そして、今日は職場会議ありのお楽しみ給食だ。何時も美味しいが今日は特に美味しい。その後は、セブンイレブンの花柄摘みをやった。



あしの家だより



【西新井ホーム】

石橋 光代

新しい年が明け、元日に能登半島地震、羽田空港飛行機事故が発生し、被災された方々、事故に遭われた方々、関係するすべての皆様に謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げます。大きな災害や事故を目の当たりにし、改めて平穏であることがどれだけ有り難いことかと実感しております。

さて、2024年のスタート。朝の冷えた空気がより一層、身も心も引き締めてくれるような気がします。



西新井ホームメンバーの皆様のお正月を紹介させていただきます。

和也さん、明久さん、中原さんは、大好きなカラオケに行かれ和也さん、明久さんはお二人の代表曲の『待つわ』『ポケベルが鳴らなくて』、中原さんは『どんぐりころころ』を歌われ盛り上がり、お昼ご飯はパスタランチを召し上がり、おやつにアイスを堪能されホクホクの笑顔でホームに戻られました。勝さんは、帰省され近所の神社へ初詣に行かれ、ご家族とスーパーでお買物も楽しまれたそうです。奥さんは、お兄様とお墓参りをし、ご自宅ではなんと！お雑煮を作られたそうですよ～。裕さんは、ご自宅でファミコンゲームを楽しまれたと伺いました。服部さんは、浅草にお正月もご家族でお出かけされ、美味しいご飯を外食されたと笑顔でお話し下さいました。そして仁さんは、12月29日にインフルエンザに罹患され、幸い3日後には平熱に落ちつきましたが、今回のお正月はホームでゆっくり静養されました。仁さん！次のお出かけはお正月の分もプラスでいっぱい楽しみましょうね🍡👍



メンバー皆様が新しい年をスタートし、笑顔があふれていました。健康で明るく楽しい1年になりますよう祈りつつ、私自身今年も一生懸命全力で働かせて頂きます宜しくお願い致します。🧑

暖冬といわれる昨今ですが、これからが寒さの本番を迎えます。メンバー皆様の体調の変化に十分気を配り、この冬を楽しみながら乗り越えていきたいと思ひます。

【西伊興ホーム】

石井 理恵

明けましておめでとうございます！

やっと冬らしさが伝わって来て急に寒くなりニット帽や手袋が必要になりました。安部さんや田沢さん増田さんはいつも可愛いニット帽を被って出かけて行きます。



昨年末はクリスマス頃からメンバーや職員が体調不良で、実家やホーム内で静かに過ごされ少し残念な年末でした。でも、年明けには皆さん元気になられて、楽しいお正月を過ごされたようです。ホームで新年を迎えた3人は混雑する西新井大師は避けて、氷川神社に初詣に行ったそうです。松本さんは、お母さんと一緒に買い物へ行き、腕時計を購入されたそうで大変嬉しそうに話しをされ見せて下さいました。

まだコロナ、インフルエンザ等の感染対策をしっかりしながら風邪などをひかないよう心がけ今年も頑張っていきたいと思ひます。本年度も宜しくお願い致します。

カルチャー教室 今後の予定

さをり	2月 3日・17日	陶芸	今月はお休みです
習字	2月14日・28日	水彩画	2月 2日・16日

作業所日記

吉井 祐気

新年の令和6年になりましたが、もう1月が過ぎてしまいました。昨年はコロナよりもインフルエンザが流行り、年末には職員も含めて休む人がいました。新年になり、みんな元気に作業所に来ました。私はコロナワクチンを昨年の11月に接種しましたが、インフルエンザワクチンは接種していないのでこれから心配です。



さて、作業所の様子ですが1月は法事用のセット物や、単品の小箱の中身入れが多くありました。また、新年度に向けての検尿の容器入れも依頼が多くあり、さらに定期的に入ってくるファイルの用紙入れや菓子箱折りもあるので、毎日忙しく作業をしています。畑の作業が今の時期は閑散期で畑班のメンバーは午前中に畑で作業して午後は内職をする、というパターンが多くありました。しかし毎日小箱折りなどをはじめ多くの量をこなしているのです、基本的には忙しかったです。春になると暖かくなって、植え替え作業等畑でも忙しくなります。

また、公園清掃では毎週一回清掃していますが、まだ雑草は小さく少ないですが、ゴミはよく落ちています。風が強く、寒い日もありますが、がんばって清掃しています。清掃をしていると時々不法投棄があり、今までペットのカゴや左官の道具などがありました。それらを見つけると持ち帰らずに写真を撮って公園事務所に連絡して回収してもらいます。すぐには来てくれませんが1週間くらいすると回収してくれます。また自転車清掃では今月は合計18台でした。預かった自転車を清掃していると中には新品同様の自転車があり、盗難車ではないかと思う自転車があります。以前に新品同様の自転車を清掃したあとに移送所から連絡があり、盗難車だったので移送所に返却したことがありました。今でも自転車の盗難はありますが、昔に比べるとだいぶ減りました。駐輪場の整備や鍵をかける習慣などで足立区はだいぶ治安がよくなりました。

また、最近若い人もヘルメットを着用して自転車に乗っている姿をよく見かけます。私もヘルメットを付けようと思いますが、まだ購入していません。自転車の信号無視や片手運転などにも罰金を科すようになっていくという話なので、私も注意しようと思います。



私の体調は今のところ風邪などをひかずに作業所に通っています。帰宅した時には、うがい、手洗いをして予防していますが、最近は運動不足を感じています。適度な運動は免疫力を上げるので何かやろうとは思いますが、そう思ったまま毎日が過ぎてしまいます。私も1月で57歳になりました。これから先もまだ健康で長生きしたいと思っています。みなさんも健康で長生きしましょう。

編集後記

能登半島地震が起きてはや1か月が過ぎましたが、やっと少し復興に向けての動きが出てきました。少しでも早く心穏やかに暮らせる日が来ることを願ってやみません。さて、寒い冬室内で過ごす日々の本のご紹介をします。一冊は皆さんよくご存じの黒柳徹子さんの「続 窓ぎわのトットちゃん」です。前作は1981年に出版され、当時読みました。そして昨年その窓際のトットちゃんが映画化され、さらに続が出版されたのです。映画も昨年観ました。そして今回の続編。戦争が始まり空襲・疎開・父の出征などを子供の目から描き、その後NHK専属女優になっていく、青春期。戦争当時の状況・悲惨さを描きつつも、読んでいてほっこりしたりワクワクしたり、クスッと笑えたり。トットちゃんだけでなく、トットちゃんのママの自分の決断を信じて突き進むたくましさや、暖かさ。もう一冊というかもう一人。ジブリ映画でおなじみの「魔女の宅急便」の原作者角野栄子さんの本。自身の戦争体験から描いた9歳の少女の物語「トンネルの森 1945」とあたたかでユーモアたっぷりのエッセイ「作家と魔女の集まっちゃった思い出」です。どの本も戦争時代のことが描かれています。そしてそれは決して昔の話ではないという事も。お二人のとても自由で前向きな生き方に励まされ、寒い季節の中暖かさや元気をもらえます。さあ、元気を出して！春はもうそこまで・・・。は～るよ来い！は～やく来い！（池田）